

8 第三者評価を受けての感想

3年前に受審し、その際指摘を受けた事項について、検証し改善に取り組み、一人ひとりの特性に応じた適切な支援に基づく、信頼される福祉サービスに努めてきました。

今回、評価基準ガイドラインの改定もあり、これまでの取り組みの検証とともに、改定に伴う新しい視点での評価ができたことは、発達支援センターの使命・役割や、個々に応じた発達支援の在り方について再確認できるよい機会となりました。

受審の結果につきましては、謙虚に受け止め、改善すべき点は、職員一人ひとりが十分認識し取り組んでいきたいと思えます。特に指摘を受けた、地域の福祉ニーズに基づく公益的な事業・活動につきましては、発達支援センターとしての役割と関連付け、前向きな姿勢で改善に取り組んでいきたいと思えます。また、子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援につきましても、保育所等との連携をさらに深め、信頼される福祉サービスが提供できるように努めていきます。

今回、貴重な指摘をしていただきました貴機関に感謝いたします。